

地域密着型通所介護・運営推進会議（議事録）

令和4年4月27日（水）

18:00 ~ 19:30

デイサービスセンター共楽苑にて

会議出席者

- ・佐々木俊博 委員（デイサービスセンター万葉苑・益田市西部地域包括支援センター施設長）
- ・永井 待子 委員（利用者代表）
- ・永井 安行 委員（利用者家族代表）
- ・品川 弥次 委員（西南地区児童民生委員協議会会長）
- ・豊田 繁雄 委員（二条地区連合自治会長）
- ・中島 保 委員（美濃地区社会福祉協議会元会長）
- ・清水 法子 委員（益田市高齢者福祉課）
- ・共楽苑 事務局

1. 前回のふりかえりとその後の課題について

≪令和3年10月4日の議事録をふりかえりながら、その後の現状について苑長が報告した。≫

・昼食のメニューについて

昼食のメニューとして利用者から希望があったサラダや酢の物については、美濃の竹内商店さんと協議し、提供可能ということになったため、現在は実現出来ている状況である。

・外注品の注文ミスについて

その後は、集約し、曜日を決めて注文するようにしている。（ネット注文）。
万が一に備えて、備蓄を用意することにした。

・二条地区からお店が無くなったことの影響について

利用者の買い物については、美濃の竹内商店さんに午前中のうちに注文し、デイの職員が昼から取りに行くという形で継続している。こちらが行けないときは竹内さんが持ってきてくれるので助かっている。

共楽苑の事業に関する食材購入（みそ汁作成などのサイドメニュー分）については、1週間分をまとめて月曜日にキヌヤへ買い出しに行くという形になっている。

月曜日に買い物に行く時間が必要となっている。

→ キヌヤと交渉して、他によい方法がないか相談してはどうか。たとえば、事前にキヌヤに注文すれば、箱に入れて用意してもらっておくことは出来るのではないか。（情報提供）。それが実現可能かどうかを検討することとなった。（委員が調整役を買って出て下さった）。

2. 自己評価（職員自己評価）について

《令和4年3月に実施した職員の自己評価表を委員に確認、点検していただいた》

※ 職員の自己評価表の内容についてはここには掲載しない。（委員には配布した）。

・自己評価の結果報告

職員個人に関する自己評価表は、今年度の実地指導の際に益田市より推奨・指導された点であるがゆえに、今回実施したものである。

職員みずからの自己評価については、全員が全員とも自らに対して非常に厳しい評価をしている。苑長から見ると、むしろ出来ていると感じる点も多く、そのことは今後、伝えていきたいと考えている。

→ みずからにとっても厳しい評価を付けている職員さんがいるので、面談等でサポートしてあげたほうが良いだろう。

・利用者に感想をきく。

言葉遣い等はいかがでしょう？

→ 特に女性職員は本当に丁寧で優しい人ばかりです。

男性職員が盛り上げすぎて行き過ぎたことがあるのではないかな？

→ そんなことはないです。とても面白い職員さんがおられ、あれがおらんと寂しい。

3. 意見交換

・新型コロナ禍の影響について

活気に影響し、認知面に悪影響が出ているようにも思われる。

共楽苑だけが許された外出先であり、それ以外の楽しみはない、と言われる方も多い。今後は、外出等を行事に組み込んでいきたいと考えている。

→ コロナ対策について、現状の情報共有を図った。

4. その他

・コロナ禍のもと、お集まりいただき、まことにありがとうございました。

・委員のみなさまには、また会議以外のところでも、適宜ご意見をいただければ助かります。

（議事録作成：岡崎正興）